

第48回

バレーボール競技の部（秋季）

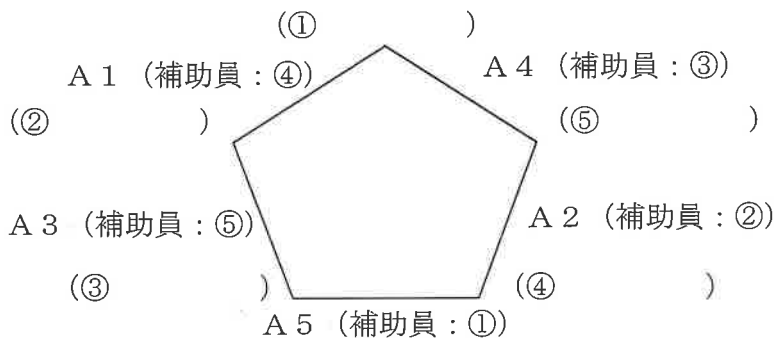
- 1 期 日 令和6年9月28日（土）
コート準備 7時00分
設定練習 7時30分～8：30分
監督会 8時30分
競技開始 監督会終了後、準備でき次第プロトコール
昼食時間 3試合目終了後、30分間の昼食時間をとります。
- 2 会 場 美々津中学校
- 3 大会役員 部会長 (中学校)
専門部長 (中学校)
専門副部長 (中学校)
専門委員 各中学校バレー部顧問
救 護 (中学校)
- 4 参加資格 ・日向地区中学校の生徒で単一校チーム、もしくは学校長が認めた県中体連の規約に基づくチームであること。
・監督、コーチは出場校の教職員とするが、評議員会において承認された指導者については可とする。但し、必ず許可証を携帯すること。
- 5 競技方法 ・5チームによる予選リンクリーグの後、決勝戦を行う。
・1ゲーム25点3セットマッチで行う。
・順位決定法 ①勝率 ②得セット率 ③得点率 ④直接対決勝敗 ⑤抽選（監督）
- 6 競技規則 ・本大会は、令和6年度日本バレーボール協会6人制競技規則及び本大会競技規則により実施する。
・監督会終了後、速やかに第1試合のプロトコールに入る。なお、試合間は10分間とする、連続する場合は15分後にプロトコールに入る。
・選手の健康と安全を配慮して、給水のためのタイムアウトを13点後に適用する。
・スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。
・審判は日向地区バレーボール協会審判部の公認審判員にお願いする。
・審判の判定に対する異議申し立てをすることはできない。試合中、ボールの交換を要求する場合は、ゲームキャプテンが審判に申し出ること。
・試合中のワイピングは、原則としてコートの中の選手が行う。モップの使用は、タイムアウト中とセット間及び審判が危険と判断した場合のみ行う。
・使用球はカラーボールで、女子は公認検定球（モルテン）とし、日向地区中体連で準備する。
・気候によっては、暑さ対策と選手の体調管理のために窓及び入口を開放しての試合や試合間の空気の入れ換えを行うことがある。

コロナ対策関係

- ・監督、コーチ、選手、保護者のマスク着用については、チームまたは個人の判断とする。
- ・各チームで消毒剤（手指用、ベンチ消毒用）を準備し、適宜使用する。入場用については、本部で設置する。
- ・試合前後の握手はせず、礼で代替する。
- ・応援者の入場制限は行わない（名簿提出もなし）が、各チームで入場者の把握、健康状態の把握を確実にしておく。なお、応援者の入場は試合のある時のみとし、試合のない時は体育館外で待機する。（選手、チームスタッフは除く）
- ・大会当日の朝、入場者すべてが必ず検温を行い37.5度以上ある場合は入場を控える。
- ・当日、体調が悪くなったら直ちに監督、保護者に連絡し、本部と相談する。

7 組み合わせ

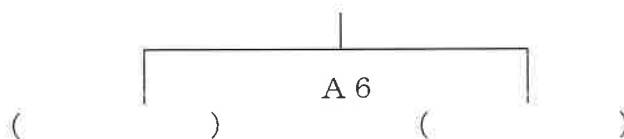
【女子：予選リンクリーグ1～5試合目】



※ 抽選はフリー抽選。

※ 補助員は、ラインジャッジ、得点、記録の計8名で構成する。

【女子：決勝戦6試合目】 予定時間 15:00～



※ 決勝戦の補助員は、決勝に上がらなかった3チームから3名ずつ計9名で構成する。

8 練習時間割当 ※ 事故やケガの防止のため、練習割当チームのみの練習とする。

		Aコート	
7:30～7:50	③	/	
7:50～8:10	④		
8:10～8:30	①	②	

9 表彰 優勝・・・優勝旗、表彰状 2位・・・表彰状

10 開会式・閉会式

開会式		閉会式	
1	開会の言葉	1	開式のことば
2	部長あいさつ	2	成績発表(専門副部長)
3	競技・審判上の注意(協会)	3	表彰
4	会場使用上の注意	4	諸連絡
5	選手宣誓	5	審判団・救護の先生へのお礼
6	※組合せ①を引いた学校 審判団・救護の先生の紹介	6	閉会のことば
7	閉会のことば		

11 参加申込 第2回競技専門部会時(月 日)に提出すること。

12 その他

※ 大会当日にJVAチーム加入選手一覧(全学年の部員を含んだもの)をご持参ください。

※ 選手変更については、当日のIF用のエントリー用紙に変更後の選手を記入すれば良しとします。監督会で報告する必要はありません。

令和6年度 軟式野球競技の部（秋季）

1 日 時 令和6年 9月28日（土）～29日（日） 予備日 30日（月）～10月3日（木）

◎ 9月28日（土）

監督会 8時00分

保護者代表者会 8時30分（当日試合がある全チームの保護者代表者が参加する。）

★保護者代表者会で、応援マナーや駐車場等の確認を行う。

開会式 ※行わない

競技開始 9時00分

◎ 9月29日（日）

監督会 8時00分

保護者代表者会 8時30分（前日の代表者会に参加していないチームのみ実施する。）

競技開始 9時00分（全競技終了後、表彰式を行う。）

2 会場 大王谷運動公園野球場

3 大会役員 部会長 （ 中学校）
部門部長 （ 中学校）
専門委員 各中学校軟式野球部顧問
救護 （ 中学校）

4 参加資格 日向市内、門川町内の中学校で部活動または中学校校長が参加を認める生徒であること。

5 出場制限 (1) 日向地区内各中学校1チームとする。
(2) チームの編成は、部長1名・監督1名・コーチ1名・選手25名（スコアラーも含む）計28名以内とする。

6 競技方法 トーナメント法とする。なお、3位決定戦は行わない。

7 競技規則

(1) 2024年度公認軟式野球競技規則並びに本大会規則による。

(2) 試合は7回までとする。尚、試合開始時刻は原則として組み合わせに記載されている時刻とする（早まることはない）。オーダー交換（4部提出）は試合開始30分前に本部室前でを行う。

(3) コールドゲームは、3回以降15得点差以上、5回以降得点差7点以上の場合に適応する。

(4) 雨天・日没により試合続行不可能の場合は、翌日継続して行うサスペンデットゲームを適応する。

(5) 7回終了時に同点の場合、8回以降はタイブレーク方式を適応する。タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない時には、さらに継続打者でこれを繰り返す。尚、延長戦と同様に代打・代走も可とする。

(6) シートノックは行わない。

(7) 監督はユニフォームとし背番号は30番とする。

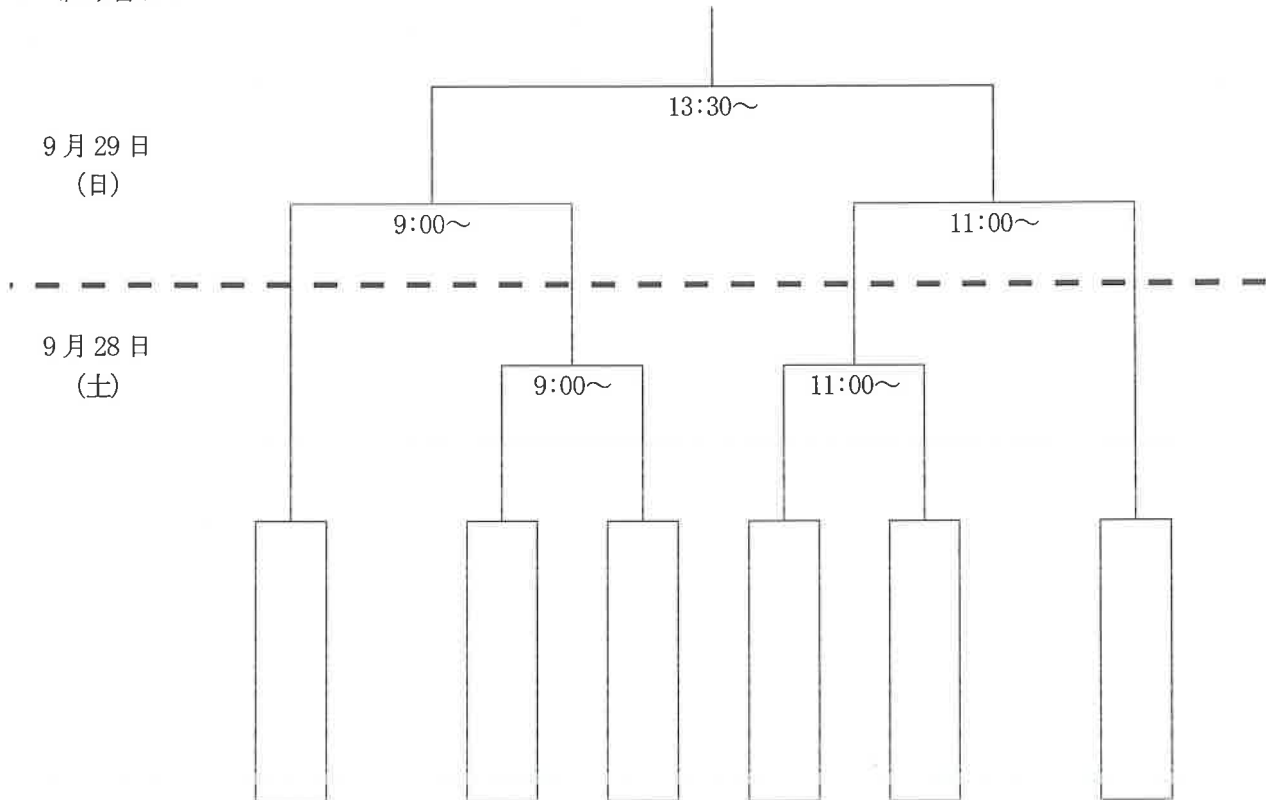
(8) 部長・コーチの服装についても選手と同様、十分に留意すること。シューズについては、選手と同色のアップシューズまたはスパイクとする。スパイクの色はチームで白、黒統一する。合同チームの場合は、それぞれのチームのスパイクの色が統一されていること。

(9) 監督は、ファールラインを超えてダイヤモンド内には入ることができる。

(10) 規則3-03（投手は1イニングで投手以外の守備に2度以上つくことは許されない。）規則8-06（1イニングに投手へのアドバイスのためのタイムが2回取られた場合、自動的に選手交代となる。）を適用する。また、7イニング中、守備タイムは3回までとする。

- (11) 投球制限（競技者必携 P30 競技に関する連盟特別規定（少年部・学童部） 8）は本大会では適用し、投手の球数制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、下記の通りとする。
 ・1日の投球数・・・100球
 ※ 試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- (12) 事故防止のため、打者・走者・次打者等・ランナーズコーチは両耳ヘルメットを着用する。
- (13) 捕手は、捕手用ヘルメット及びレガーズ・プロテクター・スロートガード・ファウルカップの着用を義務づける。代理捕手も同様とする。
- (14) ベンチ内のメガホンの使用は1個とする。（使用は監督のみ）
- (15) 部長・監督・コーチは出場校の教職員又は部活動指導員とするが、評議員会において承認された指導者（監督・コーチ）については可とする。但し、必ず許可証を携帯すること。
- (16) アピールすることができるのは、監督・主将・当該プレイヤーとする。
- (17) 試合における球場内への持ち込みについて、マスコットバット、バットリング、鉄棒、公認球以外のボール等、試合で使用しないものの球場内への持ち込みは禁止する。
- (18) 手袋使用は攻撃・守備側に関わらず許可する。手袋とサポーターの一体型のものの使用も認める。但し、色については黒または白の単一色とする。
- (19) リストバンド・リストガードは使用できない。また、サポーター（手首や指を固定、保護する目的の物）の使用は医療目的に限り、攻守の決定時に大会本部に申し出て許可を得る。
- (20) アームスリーブの使用を認める。但し、アンダーシャツと同色のものとする。
 ※ 投手以外は、片方の腕だけに着用することもできる。両腕も可。
 ※ 投手が使用する場合は、両袖の長さを同一にすることとする。
 ※ 着用の際、商標等（ロゴ）が見えているものは使用できない。
- (21) 投手は、捕手その他内野手または審判員からボールを受けた後、走者がいない場合は12秒以内、走者がいる場合は20秒以内に投球しなければならない。審判員から警告をされた場合、3度目以降はボールを宣告する。（競技者必携：P21・22）

8 組み合わせ



9 表彰 優勝校に優勝旗・賞状(大1)、2位に賞状(大1)を送る。

10 開会式・閉会式

※ 行わない。マウンド前での表彰のみ行う。

11 申し込み 原本は、第2競技専門部会時に2部提出すること。

12 その他・注意事項

(1) ユニフォーム・用具等は中学生らしく華美にならないように注意すること。

(2) 試合開始前に専門部による服装点検、道具点検をベンチ前で行う。

(3) 各校部顧問より、保護者へ会場使用のマナーや駐車場利用について周知徹底をお願いする。

(4) 練習会場として財光寺中学校のグラウンドを解放する。但し、大会初日、グラウンド半面のみ。

※車は財光寺中学校、校舎横の駐車場に停めること。

※使用後はしっかりとグラウンド整備を行うよう徹底すること。

(5) 石灰一体と、各試合毎に試合球2球(ケンコーボールM号球)をチームで準備してください。

(6) 審判は軟式野球連盟審判員及び日向地区専門委員が務める。

(7) 第1試合目のチームについては、7時20分開場、7時30分練習開始とする。

(8) 第2試合目以降のチームについては、オーダー交換を試合開始30分前とする。

(9) 試合を終えたチームは速やかにベンチをあげ、球場外に出る。次の試合のチームが球場に入る際は運営側がベンチ等に忘れ物がないか確認し、指示をする。

第48回

ソフトテニス競技 男子の部 (秋季)

- 1 期 日 令和6年 9月28日(土)、29日(日)
○28日(土) 監督会 8時20分
開会式 8時40分
競技開始 9時00分
○29日(日) 監督会 8時40分
競技開始 9時00分
- 2 会 場 サンパークテニスコート
- 3 大会役員 部会長 () (中学校)
専門部長 () (中学校)
専門委員 各中学校男子ソフトテニス部顧問
救 護 () (中学校)
- 4 参加資格 日向市内、門川町内の中学校で部活動または中学校長が参加を認める生徒であること。
- 5 出場制限 団体戦は各学校1チーム、個人戦に関しては制限なし。
- 6 競技方法 (1) 団体戦は各校3ペア(登録4ペア)によるリーグ戦とする。
(2) 個人戦は予選リーグ・決勝トーナメントとする。雨天の場合によっては、トーナメントへ変更をする場合がある。
(3) 試合進行は進行表にしたがって行うが、進行の都合上、団体戦を2面並行または3面並行で行う場合がある。
(4) 団体戦は3ペア目まで対戦を行い、個人戦は3位決定戦を行う。
- 7 競技規則 (1) 本大会は、日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」、および本大会競技規則によって行う。
(2) ゲームはすべて原則7ゲームマッチとするが、進行の都合上、5ゲームマッチで行う場合もある。
(3) リーグ戦において勝率が同じ場合、二者同率の時は対戦、三者同率の時は得失ゲーム・得失ポイント差によって優位を決定する。
(4) 選手の服装は「上は半袖のスポーツシャツ、下は膝丈よりも上のパンツ」とする。また、シューズはテニス用のものを使用すること。尚、ソックスは、くるぶしより上、ハイソックスではないものにする。服装のカラー化を認める。(用具もふくむ) 選手は、競技中、シャツを裾の外へ出したり袖をまくったりすることはしない。長袖アンダーシャツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色とする。
(5) ストリングスに装着する衝撃吸収材は使用しない。ストリングスは単色とする。
(6) 審判は基本的に生徒相互で行う。
○ 勝者が採点表を本部に持参する。その際、監督は採点表が正しく記入されているか確認のうえ、持たせるようお願いしたい。
○ 審判については、大会当日に要領を説明する。

- (7) 審判の判定に対する異議申し立てをすることはできない。質問はできるが、ボールの落下点に近づいたり、相手のコートにはいることは認められない。遅延行為や1分を超えるコーチング、その他のルール違反は警告の対象とする。
- (8) 応援は、相手を威嚇する行為にならないようにし、審判がコールしたら直ちにやめるようにする。
- (9) ベンチ入りは、団体戦の場合は監督およびコーチと登録選手、個人戦の場合は監督およびコーチと当該選手のみ認める。サイドコーチは禁止とする。
- (10) 団体戦のオーダーは試合前にコート上で整列して交換する。
- (11) プレー間の打ち合わせやチェンジサイズ時アドバイスが規定の時間より長くならないようにする。
- (12) ベンチは、本部側を番号の若いチームとする。
- (13) 団体優勝校、個人上位4ペアが県大会に出場する。

8 使用球 公認球（白色）を使用する。（ケンコー／赤エム／スリクソン）

9 組み合わせ 別紙にて表記

10 表彰 団体戦は優勝校に賞状と優勝旗、2位に賞状。
個人戦は、優勝、2位、3位の選手に賞状。

11 開会式・閉会式

- | | |
|--|--|
| <p>開会式</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 開会の言葉 (2) 優勝旗返還 昨年度優勝校 (3) 部会長あいさつ () (4) 競技上の注意 () (5) 選手宣誓
財光寺中学校（主将 ○○ ○○） (6) 閉会のことば | <p>閉会式</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 開式のことば (2) 成績発表 () (3) 表彰 () (4) 部会長講評 () (5) 閉会のことば |
|--|--|

12 参加申込 原本は9月10日（火）の第2回競技専門部会時に2部提出すること。
ただし、個人戦出場者については事前に専門部まで登録すること。
送信先 () 中学校 () 【TEL 0982- - 】
【FAX 0982- - 】
【メール】c4thでお願いします。

- 13 その他
- (1) 貴重品の管理については、各学校で責任をもっておこなう。
 - (2) 各学校でゴミ袋を準備し、ゴミはすべて持ち帰るようにする。
 - (3) 当日の朝の練習は下記の割り当てにしたがっておこなう。

	Eコート	Dコート	Cコート	Bコート	Aコート
8:00~8:30			東郷	財光寺	富島

- ※ 個人戦の出場ペアが多い学校については、空きコートを活用できるように配慮する。
- (4) 会場の準備・清掃・片づけは全員で協力しておこなう。
 - (5) 各学校でルールと審判について再度確認しておく。
 - (6) 水分補給を促すなど、熱中症には十分に注意する。

ソフトテニス競技 女子の部 (秋季)

- 1 期 日 令和6年9月28日(土)～9月29日(日) ※予備日(30日～)
監督会 9月28日(土) 8時15分 9月29日(日) 8時15分
開会式 8時35分 ※熱中症の心配がある場合には中止
競技開始 9時00分 9時00分
- 2 会 場 お倉ヶ浜運動公園 テニスコート
- 3 大会役員 部会長 (中学校)
専門部長 (中学校)
専門委員 各中学校 女子ソフトテニス部顧問
救 護 (中学校)
- 4 参加資格 日向市内、門川町内の中学校で部活動または中学校長が参加を認める生徒であること。
- 5 出場制限 団体戦については、8名以内とする。個人戦については、部員数により変更あり。
- 6 競技方法
 - (1) 団体戦は3ペア(登録4ペア)による予選リーグ、決勝トーナメントとする。
 - (2) 団体戦の予選は3ペア目まで対戦を行い、決勝トーナメントは2点先取で勝敗を決する。
3位決定戦は行わない。
 - (3) 個人戦は予選リーグ、決勝トーナメントとする。天候の関係ですべてトーナメントで行う場合もある。
3位決定戦は行う。
 - (4) 組合せについては、基本的にオープンで行うが、シードについては、団体戦については、牧水杯の上位2校とする。ただし、牧水杯や県で主催される大会での上位1校をシードにすることもある。個人戦については、牧水杯の個人戦ベスト4を参考とする。
 - (5) 試合進行は進行表にしたがって行うが、進行の都合上、団体戦を2面並行・3面並行で行う場合もある。
- 7 競技規則
 - (1) 本大会は、日本ソフトテニス連盟発行「ソフトテニスハンドブック」、および本大会競技規則によって行う。
 - (2) ゲームはすべて原則7ゲームマッチとするが、進行の都合上、5ゲームマッチで行う場合もある。
 - (3) リーグ戦において勝率が同じ場合、二者同率の時は対戦、三者同率の時は得失ゲーム・得失ポイント差によって優位を決定する。
 - (4) 服装は「上はゲームシャツ・半袖のスポーツシャツ、下は短パン・ハーフパンツ・スカート」を着用し、「ゼッケンを着用」する。単色のアンダーの着用を認める。服装のカラー化は認めるが華美に流れないようにする。ストリングの衝撃吸収材は使用しない。
 - (5) 審判は生徒相互で行う。試合後は勝者が採点票を本部に持参する。その際、監督は採点票が正しく記入されているか確認のうえ、持たせてください。審判については、大会当日に要領を説明します。
 - (6) 審判の判定に対する異議申し立てをすることはできない。質問はできるが、ボールの落下点に近づいたり、相手のコートにはいることは認められない。遅延行為や1分をこえるコーチング、その他のルール違反は警告の対象とする。
 - (7) 応援は、相手を威嚇する行為にならないようにし、審判がコールしたら直ちにやめるようにする(ポイント間のみ)。また、応援がセルフジャッジとならないように留意する。
 - (8) ベンチ入りは、団体戦の場合は監督およびコーチと登録選手、個人戦の場合は監督およびコーチと当該選手のみ認める。サイドコーチは禁止とする。
 - (9) 団体戦のオーダーは試合前にコート上で整列して交換する。
 - (10) 進行にご協力ください。
 - (11) 団体上位(2)校、個人上位(8)ペアが県大会に出場する。

- 8 組み合わせ ★団体戦 別紙参照
 ☆個人戦 別紙参照

9 表彰

団体	優勝	賞状	優勝旗
	準優勝	賞状	
	3位	賞状	
個人	優勝	賞状	
	準優勝	賞状	
	3位	賞状	

10 開会式・閉会式 (司会: 先生)

開会式	(1) 開会のことば	閉会式	(1) 開会のことば
	(2) 優勝旗返還 昨年度優勝校		(2) 成績発表 (先生)
	(3) 部会長あいさつ (部会長)		(3) 表彰 (部会長)
	(4) 競技上の注意 (先生)		(4) 部会長講評 (部会長)
	(5) 選手宣誓		(5) 閉会のことば
	東郷学園 ()		
	(6) 閉会のことば		
	※ 選手宣誓の順番		
	富島一平岩小中一美々津一日向一財光寺一大王谷一門川一東郷		

- 11 参加申込 原本は 9月10日(火)の第2回競技専門部会時に2部提出すること。
 ★事前に申し込みをメールにてお知らせください。【締切: 月 日 ()】

送信先 () 中学校 専門部長

12 その他

- (1) 使用球は、公認球(ショーワ、ナガセ、ダンロップ)とする。各学校 2球持ってくる。
- (2) 組合せについては、団体戦については、抽選による。個人戦については、監督打合せ会にて決定する。
- (3) 貴重品の管理については、各学校で責任をもっておこなう。
- (4) 各学校でゴミ袋を準備し、ゴミはすべて持ち帰るようにする。
- (5) 当日の朝の練習は下記の割り当てにしたがって行う。なお予定された時間以前の練習はご遠慮ください。

	A1コート	B2コート	C3コート	D4コート	E5コート	F6コート
7:30~7:50	団体1番		団体2番	団体5番		団体6番
7:50~8:10	団体3番		団体4番	団体7番		団体8番

- (6) 会場の準備・清掃・片づけに協力してください。
- (7) 各学校でルールと審判について再度確認をしておいてください。
- (8) 大会申込用紙(職印つき)は組み合わせ会にて提出する。選手の変更がある場合は、学校長の承認を得たうえで、監督会に選手変更届を提出する。
- (9) 会場で使用する道具については、公園の施設から借用する。
- (10) 会場の荷物を置く場所については、各学校指定の場所を使用する。

卓球競技の部（秋季）

- 1 期 日 令和6年9月28日(土)：団体戦 / 9月29日(日)：個人戦
 監督会 9月28日(土) 9時00分～9時15分
 9月29日(日) 8時40分～8時55分
 保護者代表者会 9月28日(土) 9時25分～9時30分
 9月29日(日) 9時05分～9時10分
- 2 会 場 日向市体育センター
- 3 大会役員 部会長 (中学校)
 専門部長 (中学校)
 専門委員 各中学校卓球部顧問
 救 護 (中学校)
- 4 参加資格 参加者は、日向市・門川町内の中学校に在学し、学校教育法に基づく当該校の生徒であり、
 学校長が認めた生徒であること。
- 5 出場制限 団体戦：各学校1チーム
 個人戦：制限なし
 ※ ただし、参加者が多数で個人戦を消化できないと判断した場合は制限する
 場合もある。
- 6 競技方法 (1) 男女別団体戦
 (2) 学年別男女別個人戦

7 競技規則

(1) 男女別団体戦

- ・ 男女ともにリーグ戦で行う。
- ・ すべての試合を5セットマッチで行う。
- ・ ベンチ入り人数は、監督1名・アドバイザー1名・選手4～8名とする。
- ・ 勝敗は4単1複の5試合（単と複は兼ねられない）で、3点先取により決する。

順序	1	2	3	4	5
単複	S	S	W	S	S

- ・ 選手が5名のチームは1番が棄権、4名のチームは1・2番が棄権扱いとなる。
- ・ 審判は相互審判で行う。
 ※ シングルの試合は審判1名でよいが、ダブルスの場合はお互いのチームから1名ずつ計2名
 で審判をすること。
- ・ 順位の出し方は次の通りとする。

① 勝率（直接対戦成績優先）	② 勝者率（勝ち試合数÷負け試合数）
③ セット率（勝ちセット数÷負けセット数）	④ ポイント率（勝ちポイント数÷負けポイント数）
- ・ 人数が6名未満のチーム同士の対戦については、監督会議にて詳細について確認する。

(2) 学年別男女別個人戦

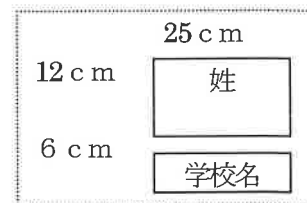
- ・ トーナメント方式で行う。
- ・ 審判は敗者審判とする。
 ※ 最初の試合のみシード選手に審判を割り当てる。
- ・ 県大会出場選手数に応じて順位決定戦を行う。

【団体戦】	地区大会団体戦参加校数	1～4	5～8
	県大会参加校数	1	2

【個人戦】	地区大会団体戦参加校数	0	1～4	5～8
	県大会参加人数	2	4	8

(3) 服装について

- ・ 原則として卓球用公式ユニフォームを着用する。(半袖・短パン)
ただし、学校指定の体操服でも可とする。
- ・ ゼッケンは、日本卓球協会指定のものか右図の大きさを作成した
布製のものを背部につけること。ただし、体操服の場合には、前面
のゼッケンでも可とする。



8 組合せ

《男子団体戦決勝リーグ》 ※ 各試合2コート使用

	1	2	3	4	勝敗	順位
1		—	—	—	/	
2	—		—	—	/	
3	—	—		—	/	
4	—	—	—		/	

【3チームリーグの試合順】

- ① 1-2、3-4 ② 1-3、2-4 ③ 1-4、2-3

《女子団体戦決勝リーグ》 ※ 各試合2コート使用

	1	2	3	勝敗	順位
1		—	—	/	
2	—		—	/	
3	—	—		/	

【3チームリーグの試合順】

- ① 2-3 (1休み) ② 1-3 (2休み) ③ 1-2 (3休み)

《学年別男女別個人戦》 別紙参照

- 9 表彰 団体戦：男女2位まで
個人戦：学年別に男女3位まで

10 開会式・閉会式次第

開会式 進行

- 1 開式の言葉
- 2 優勝旗返還
前年度優勝校 男子：大王谷学園
女子：大王谷学園
- 3 競技上の注意
- 4 諸注意
- 5 選手宣誓：
- 6 閉式の言葉

閉会式 進行

- 1 開式の言葉
- 2 成績発表
- 3 表彰
- 4 会長あいさつ
- 5 閉式の言葉
- 6 諸連絡

- 11 参加申込み 申込用紙原本は、9月〇日(〇)の第2回競技専門部会時に2部提出すること。
個人戦名簿作成のため、〇月〇日(〇)までに〇〇中学校の〇〇(専門部長)宛に送ってください。

※ C4thの個人連絡での送信をお願いします。

【 TEL 0982- - 】

【 FAX 0982- - 】

12 安全面について

(1) 新型コロナウイルス感染症・熱中症への対策 → 別紙参照

(2) 地震発生時の対応

- ① フロアにいる場合は卓球の台の下に隠れる。観覧席にいる場合は手すりにつかまり、姿勢をかがめる。近くにいる人が非常口を開ける。
- ② 揺れがおさまったら、放送の指示に従って避難を開始する。フロアにいる人は、原則左右の非常口から、観覧席にいる人は正面の入り口から出て、市役所の上層階に避難する。

13 その他

(1) 各監督の先生方へのお願い

- ・ 個人戦の申込みは、強い順に記入をしてください。
- ・ 個人戦の用紙が足りない場合は、用紙をコピーして2枚目に記入してください。
- ・ 選手としてのマナーおよび審判や応援の仕方についての事前指導をお願いします。
- ・ 2階に荷物(水筒等)を置く際、手すりの反対側に置くよう事前指導をお願いします。(落下防止のため)

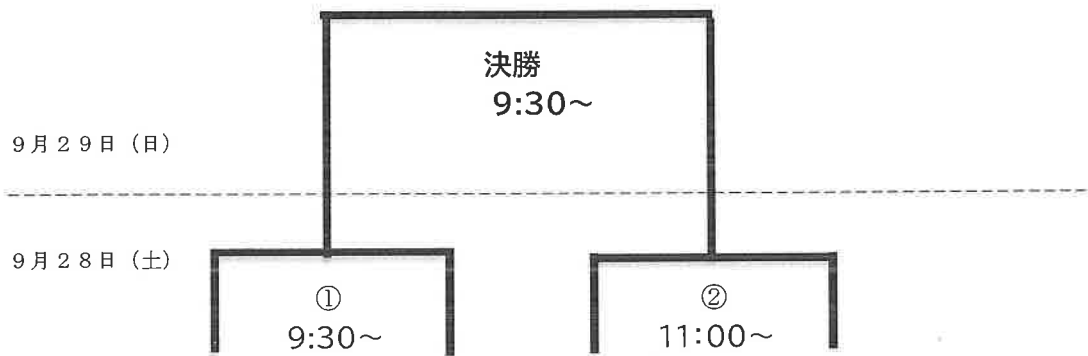
(2) 保護者へのお願い

- ・ 試合中のフラッシュ撮影とフロアでの撮影は禁止です。保護者への連絡をお願いします。
- ・ 駐車場は市役所駐車場をお借りしていますが、台数に限りがあります。

第48回 サッカー競技の部 (秋季)

- 1 日 時 令和6年 9月28日(土)～9月29日(日) (態度決定 6:00 *雨天順延)
監督会 8時30分
保護者代表会 *事前にプリントを配布するため、行わない。
開会式 8時45分 *優勝旗返還と諸注意(全チーム参加)
閉会式 *競技終了後、成績発表及び表彰・講評(決勝の2チームのみ参加)
競技開始 9時30分
- 2 会 場 お倉ヶ浜総合公園
- 3 大会役員 部 会 長 (中 学 校)
専 門 部 長 (中 学 校)
救 護 (中 学 校)
- 4 参加資格 日向地区の中学校に在籍していること。
- 5 出場制限 各学校1チームとする。
チーム編成は、監督1名、コーチ3名、登録メンバーとする。
選手交替は登録選手の中で行い、人数及び回数の制限は行わない。
- 6 競技方法 4チームによるトーナメント方式
- 7 競技規則 (1) 令和6年度日本サッカー協会規則および本大会要項による。
(2) ① 試合時間は60分とする。
② 勝敗が決しない場合はPK戦によって勝敗を決定する。
(3) ユニフォームは色の異なる2着(背番号1～99)を準備すること。
(4) 本大会中に警告処分を2回受けた者、また退場処分を受けた者は自動的に次の1試合に出場できない。以後の試合については、大会の規律委員会の決定による。
(5) 規律委員会は、部会長及び各中学校サッカー部顧問で構成する。
(6) 使用球は本部が準備をする。(手縫い5号球を使用。)
(7) 天候によって、クーリングタイム(3分程度)又は、飲水タイムを導入する。
- 8 組 合 せ 裏面参照
- 9 表 彰 優勝校に優勝旗・賞状 2位に賞状
- 10 審 判 日向市サッカー協会へ協力依頼
*ARが不足した場合、試合のないチームから補うこともある。
- 11 申 込 み ・ 月 日 () に、原本(要職印)を、日向地区競技専門部会の時に提出すること。
なお、選手変更については、大会当日の監督会まで認める。
- 12 そ の 他 ・ベンチは番号の若い方がグラウンドに向かって左側とする。
・競技場でのマナー、審判の判定に対する態度等、中学生らしい態度を守ること。
・ゴミ類はチームで責任を持って持ち帰ること。
・応援については、人数制限を設けない。ただし、観客席から観戦することができるのは、試合を行うチームの応援者のみとする。

13 組合せ (トーナメント方式)



《審判配当表》案

○第1日目【9月28日(土)】

順	時間	対戦	主審	AR1	AR2	第4審
①	9:30~	-	協会	協会	協会	
②	11:00~	-	協会	協会	協会	

○第2日目【9月29日(日)】

順	時間	対戦	主審	AR1	AR2	第4審
決勝	9:30~	-	協会	協会	協会	

※ は、日向市サッカー協会審判部



バスケットボール競技の部(秋季)

1 期 日 令和6年 9月28日(土) ~ 9月 29日(日)

監督 会 9月28日(土) 8時00分 9月29日(日) 8時00分

競技 開始 9月28日(土) 8時30分 9月29日(日) 8時30分

2 会 場 富島中学校体育館(A、B、Mコート)

3 大会役員 部 会 長 ()

専門部長 ()

専門委員 各中学校バスケットボール部顧問

救 護 ()

4 参加資格 日向市内及び門川町内の中学校で、中学校長が参加を認める生徒であること。

5 出場制限 チーム編成は、監督1名、コーチ2名、引率責任者1名、マネージャー1名、選手15名の計19名以内とする。
ただし、マネージャーは生徒とする。

6 競技方法 9月28日(土) 男子 6校による三角リーグ戦

女子 5校による総当たり戦

9月29日(日) 男子 4校(リーグ戦1位2位)による決勝トーナメント

女子 5校による総当たり戦

7 競技規則 2024年 日本バスケットボール協会競技規則 並びに 本大会要項による。

8分の4クォーター制で行う。(インターバル2分 ハーフタイム10分)

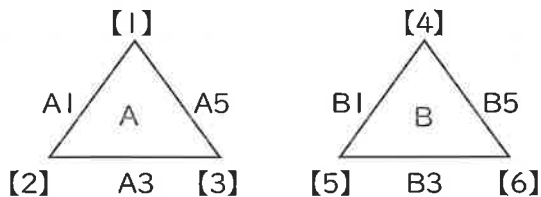
総当たり戦の順位決定については、次の通りとする。

【 ① 勝率 ② 直接対決の結果 ③ 得失点差 】

8 組み合わせ

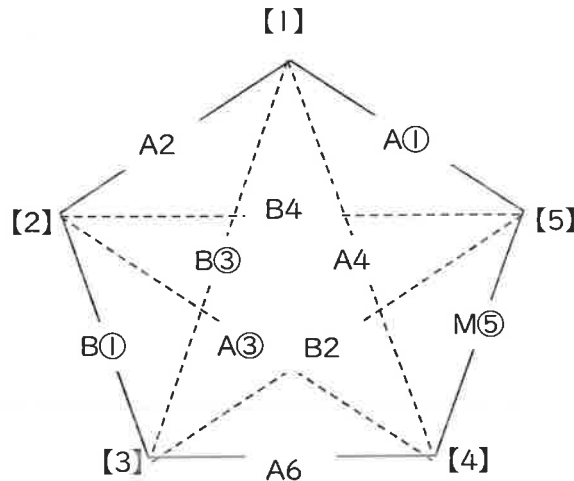
【男子の部】

<予選リーグ(28日)>

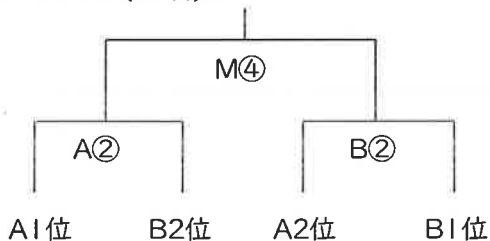


【女子の部】

<総当たり戦(28日、29日)>



<決勝トーナメント(29日)>



※ 数字は30日の試合 囲い数字は1日の試合

9 表彰 第1位の学校に「優勝旗と賞状」、第2位、第3位の学校に「賞状」を授与する。

【 賞状の表記については、「第1位」、「第2位」、「第3位」と表記する。 】

10 開会式・閉会式

開会式: 今大会は実施しない。

閉会式: 通常通りの形で実施する。

- (1) 開式のことは
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 部会長講評 ()
- (5) 閉会のことは

11 参加申込 9月10日(火) 第2回競技専門部会にて、メンバー表を2部提出すること。

12 その他

- (1) 各チームでゴミはすべて持ち帰って下さい。業者が取りに来る場合も、必ず見届けまで対応して下さい。
雨天時は、昼食会場として校舎を一部解放します。(※場所については、当日連絡します。)
- (2) 会場では上履き、下履きの区別をつけ、各チームで履物の管理をお願いします。
- (3) 駐車場が狭いため、車は可能な限り乗り合わせてお願いします。駐車する場合、他車が入り出りできるよう配慮し、緊急車両の通用口の確保にご協力いただき、補助員の指示に従って下さい。
- (4) 観戦は2階ギャラリーからお願いします。試合が行われている該当チームの応援者を優先して下さい。また、小さいお子様の安全管理、競技中のフラッシュ撮影についてはご配慮ください。
- (5) 試合中に撮影した画像、動画のインターネット上へのアップロードはご遠慮ください。
- (6) その他、何かお困りのこと等がございましたら、大会本部(体育館ステージ)までご連絡ください。
※ マンツーマン推進に関する取り扱いについては、宮崎県中学校総合体育大会においても適応されるため、本大会においてはマンツーマンコミッショナーを役員の対応可能な限り配置し、JBAの規定に反するマンツーマンに対しては罰則を実際に適応することとする。

《マンツーマンコミッショナーの試合中の任務等》

- (1) プレイ中は基準規則に基づき、適切なマンツーマンディフェンスが行われているかを見極める。
- (2) 違反行為が確認されたら、該当ベンチに黄色旗を示しコーチや選手の対応を促す。
- (3) (2)に対して改善があった場合には、黄色旗を降ろす。
- (4) タイムアウト、インターバル、ハーフタイムで必要があればコーチに改善を促すよう求める。
- (5) 赤旗があがった場合には、ゲームクロックが止まった際、またはボールコントロールが替わったときには、コミッショナーがブザーを鳴らして知らせる。この際、コミッショナーは審判に赤旗を示す。
- (6) 主審がTO席前に両チームのコーチを集めた際、コミッショナーが違反内容を簡潔に説明する。コーチから当該選手に対しての説明が必要な時には当該選手をTO席の前に招き、コーチが説明する時間を設ける。その後主審は該当チームのコーチに警告を与える。
- (7) 警告とタイムアウトが重なった場合には、審判が警告を与えてからのタイムアウトの計時を始める。テクニカルファウルが宣せられた場合は、タイムアウト終了後にフリースローを行ってからTO席から遠い方のセンターラインのアウトオブバウンズからのスローインで再開する。
- (8) 各時限の終了間際に違反行為があり、赤旗が上がったまま時限が終了した場合は、その警告や罰則は有効。勝敗に関係のない場合、テクニカルファウルは適用しない。
- (9) 2回目の警告があった場合審判員からコーチへテクニカルファウルを宣する。相手チームのコーチが指名した選手に1個のフリースローとTO席から遠い方のセンターラインからのスローインが与えられる。
- (10) 同一チーム2回目の赤旗が上がった場合、コーチは2個目のテクニカルファウルになり退席処分となる。
- (11) 意図的なゾーンや僅差の場面でのスローインに対するオフボールプレイヤーのダブルチーム、4Qや延長時限の終了間際のゾーンプレスに関しては、即座に赤旗を上げて警告することが可能である。
- (12) 相手チームのディフェンスに対してのベンチからのアピールには対応しない。

剣道競技の部（秋季）

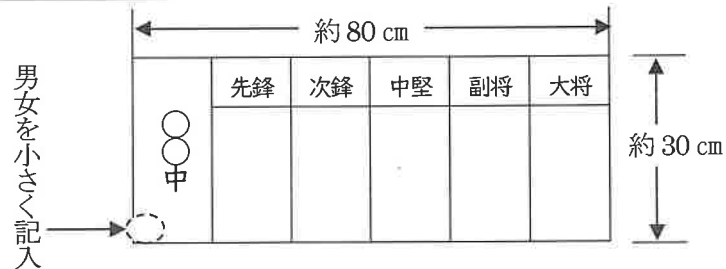
1 日 時

令和6年	9月21日（土）
開 館	7：30
監 督 会	8：30
審 判 会	8：45
競技開始	9：00

- 2 会 場 日向市立東郷学園体育館
- 3 参加資格 日向地区中学校秋季体育大会開催基準に則る。
- 4 出場制限 (1) 個人戦は、男女とも出場制限を設けない。（団体戦と兼ねてよい）
(2) 団体戦のチーム編成は、男女とも監督1名・コーチ1名・選手5名・補員2名の計9名以内とする。団体戦は5人制とする。ただし、3人制及び4人制でも参加できる。この場合のオーダー編成は次の通りとする。
【3人制】先鋒・中堅・大将 【4人制】先鋒・中堅・副将・大将
- 5 競技規則 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則、剣道試合・審判試合細則、令和6年度宮崎県中学校体育連盟剣道競技「申し合わせ事項」による。
- 6 競技方法 (1) 個人戦は、男女ともトーナメント戦または総当たり戦とする。個人戦は3分間・3本勝負とし、勝敗の決しない場合は延長を行う。延長戦は2分刻みで行い、延長戦を2回行った後に小休止（深呼吸等）、再度2回延長戦を繰り返したら、面を外しての休憩（5分）の時間をとる。以後、延長戦の続く限り繰り返す。
(2) 団体戦は、男女ともトーナメント方式または総当たり戦とする。
(3) 団体戦のトーナメント戦では、3分間・3本勝負とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。勝者数・取得本数が同数の場合は任意の代表者による代表戦（3分1本勝負、延長戦は個人戦同様）を行う。
団体戦の総当たり戦では、3分間・3本勝負とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。代表戦は行わない。リーグ戦の勝敗は得点制とし、勝ち1点、引き分け0.5点、負け0点を与える。①得点、②チーム勝敗、③総勝者数、④総取得本数の順で順位を決定する。なお、①～④の全てにおいて同率の場合は任意の代表者による代表戦（3分1本勝負、延長戦は時間を区切らない）を行い、順位を決定する。
- 7 組 合 せ 組合せは、9月10日（火）の日向地区中学校体育連盟理事・専門部合同会において、各校理事の抽選で行う。個人戦の組合せは、東臼杵地区中学校体育連盟剣道競技専門部で行う。
- 8 表 彰 団体戦優勝校に優勝旗と賞状、個人戦1～3位に賞状を授与する。
- 9 審 判 宮崎県剣道連盟日向支部で行う。

10 参加申込 所定の用紙により、体育主任を通して9月10日（火）の第2回競技専門部会までに2部作成し、日向地区中体連事務局（富島中学校）へ申し込むこと。以後の申込は受け付けない。

※団体戦出場校は、大会当日受付に四つ切りにしたオーダー表（市販されているものでもよい）1部を提出すること。



※団体戦出場校は、大会当日受付に申込文書内の「剣道団体選手オーダー用紙」を1部提出すること。

11 その他 (1) 県中体連の規定に準じて、県大会の出場資格を得る。

【団体戦】

地区大会団体戦参加校数	1～3	4～6
県大会参加校数	2	4

【個人戦】

地区大会団体戦参加校数	0	1～2	3～4	5～6
県大会参加者数	2	4	6	8

- (2) 紅白の目印は各学校で準備する。（目印は幅5cm、長さ全長70cmとする。）
- (3) 監督の服装は、正装を原則とする。
- (4) 会場使用上の留意事項を厳守すること。
- (5) 参加校は、ゴミ袋を用意し、責任をもって後片づけを行い、持ち帰ること。
- (6) 感染症及び熱中症対策について、各学校で対策をとること。

バドミントン競技の部（秋季）

- 1 期 日 令和6年9月28日（土）9月29日（日）
9月28日（土）※ 団体戦及び個人戦男女シングルス・ダブルス1回戦
監督会 8時30分
保護者代表者会 8時50分
開会式 9時00分
競技開始 9時20分
9月29日（日）※ 個人戦男女シングルス・ダブルス2回戦から決勝まで
競技開始 9時00分
- 2 会 場 門川町立門川中学校体育館
- 3 大会役員 部会長
専門部長
副部長
専門委員 各中学校バドミントン部顧問
救 護
- 4 参加資格 日向市内、門川町内の中学校で部活動または中学校長が参加を認める生徒であること。
- 5 出場制限 ① 団体戦は、各校1チームとする。チーム編成は、監督1名、コーチ1名またはマネージャー1名選手5名以上7名以下とする。ただし、本大会は、3名及び4名での参加も認める。
② 個人戦は、各校シングルス10名、ダブルス10組までとする。
(ただし、シングルスとダブルスの重複はできない)
- 6 競技方法 ① 団体戦は2複1単で複単複の順に行う。ただし、同一人物は単か複のどちらかにしか出場できない。
※ 全ての試合を21点3ゲーム(2ゲーム先取制)で行う。
② 団体戦は、リーグ戦により行うので、第2複まで試合を行う。
③ 登録選手が3名及び4名の場合、競技方法は次のとおりとする。
・ 登録選手が4名の場合・・・第1ダブルスと第2ダブルスとする。
・ 登録選手が3名の場合・・・第1ダブルスとシングルスとする。
④ 団体戦の勝敗については、勝率で決定する。ただし、勝率が同じであった場合は、マッチ率、ゲーム率、得失点差の順で順位を決定する。
⑤ 個人戦はトーナメント方式とし、県大会申込順位決定戦を行う。
※ 全ての試合を21点3ゲーム(2ゲーム先取制)で行う。
- 7 競技規則 2024年度日本バドミントン競技規則並びに本大会規則による。
① 競技時の服装は、日本バドミントン協会検定合格品とする。ただし、学校指定の体育着も可とする。
② 上衣背面の上部に学校名・姓を明記する。ゼッケンは4点留めとする。また、ユニフォームに入っている文字はゼッケン等で完全にかくこと。
③ 個人戦のベンチ入りは監督1名とコーチまたはマネージャー1名の2名まで入ることができる。
- 8 組み合わせ 月 日()の日向地区第2回競技専門部会において協議の上決定する。個人戦については、組み合わせ決定後の選手の変更は認めない。個人戦のシード権は今年度の日向地区総合体育大会の結果を参考とする。
- 9 表 彰 団体戦の優勝校には優勝旗と賞状を授与し、団体戦・個人戦とも第3位まで表彰する。団体戦の優勝旗は持ち回りとする。
- 10 開会式・閉会式
開会式 (1) 開会の言葉
(2) 優勝旗返還 (男子：門川中 女子：日向中)
(3) 部会長あいさつ
(4) 競技上の注意
(5) 選手宣誓 (女子団体戦の1番の学校)
(6) 閉会のことば
閉会式 (1) 開会のことば
(2) 成績発表
(3) 表彰 (介添え：各顧問)
(4) 部会長講評
(5) 閉会のことば

- 11 参加申込 原本は、第2回競技専門部会時に2部提出すること。
 事前申込みは、別紙の申込用紙を 月 日 () までに () 中学校まで C4th またはメールで送信すること。
 送信先 () 中学校 () 【TEL ()】
 【メール ()】

- 12 その他 県大会出場権

団体戦				個人戦			
団体校数	1~2	3~4	5~6	団体校数	0	1~5	6~10
出場数	1	2	3	出場数	2	4	8

- 13 団体戦組合せ

【男子】

	①	②	③	④	⑤	勝敗
①		1	5	7	3	
②			4	9	8	
③				2	10	
④					6	
⑤						

【女子】

	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	勝敗
⑥		1	5	7	3	
⑦			4	9	8	
⑧				2	10	
⑨					6	
⑩						

- 14 会場図

